

なんたん 社協だより

2015.7

第26号

すべての住民のごころが輝く福祉のまちづくり



5月1日より、「ほほえみ日吉」と「ほほえみ美山」が統合し、「ほほえみかぐら」に変わりました。かぐらの名称は、日吉と美山をつなぐ『神楽坂』から名付けました。

今後も変わらず、よりよいサービスが提供できるように努めてまいりますので、よろしくお願いします。

登録ヘルパーは隨時、募集しております、お気軽にお問合せください。

目 次

平成27年度の取り組み	2~3
平成26年度 事業報告 ~1年間でいちばん心に残ったエピソード~	4~5
平成27年度予算・平成26年度決算	6
平成27年度 南丹市社会福祉協議会役員・委員等紹介	7~9
生活支援員インタビュー・日赤社費報告	10
社協会費納入ご協力のお願い・善意のご寄付	11
「地域の未来をデザインする。」地域活動に必要な財源を考えよう	12

地域の『わ』 みなで広める なんたん市

～“絆が強い地域、あたかい心が通う幸せの町、とするために、お互いさまの地域づくりが広がるように頑張ります～

【地域福祉事業課】①②③④⑤

〈地域福祉センター〉

「やってみたい」 そんな希望に 応えます

～住民主体での活動を、一緒に考え伴走いたします～

おたがいさん 見守るつもりが 見守られ

～誰もがあんしんして暮らし続けられる地域づくり活動を支えます～

〈生活支援センター〉

もう一度 暮らしの再建 手伝います

～たくさんの悩みを抱えている方からのご相談に乗り、
一緒に暮らしの立て直しの方法を考えます～

〈ファミリー・サポート・センター〉

サポーター 地域ぐるみで 子育てを

～ファミサポ会員募集しています！～

【南丹地域包括支援センター】①⑤⑥

聴いてみて 知ってあんしん 認知症

～さまざまな世代に向けて認知症啓発を行います～

【ほほえみ園部・八木・かぐら／居宅介護支援】②③④

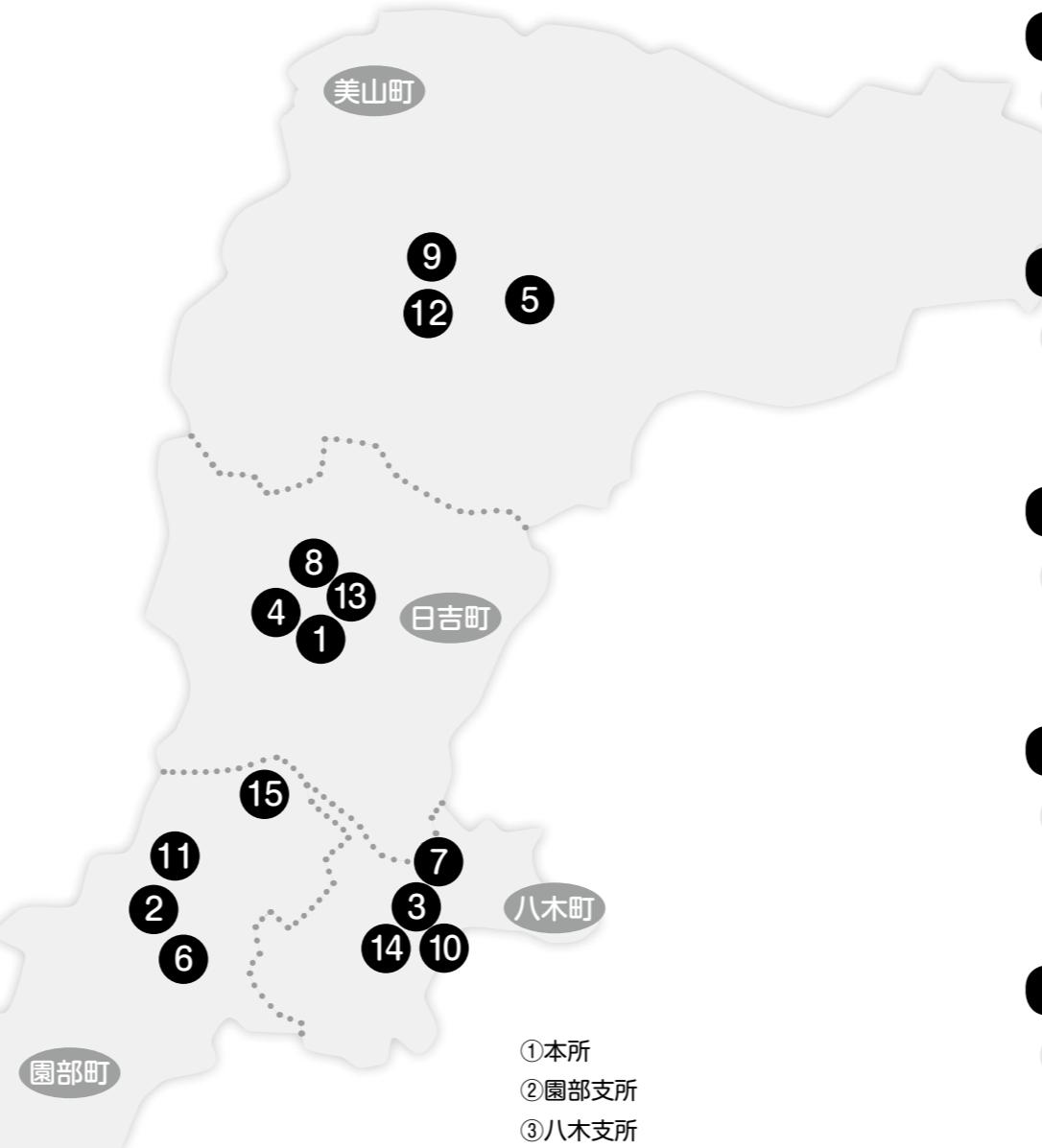
嬉しさも つらさもみんなで 分かち合う

～私たちはチームワークを大切に、ご利用者・ご家族を支援する
関係者とともに笑い、喜びを共有します～

【ほほえみ八木・かぐら／訪問介護・居宅介護】③④

住み慣れた 自宅の暮らし ささえます

～チームワークで、ご利用者の安心・笑顔を明日につなげます～



- ①本所
- ②園部支所
- ③八木支所
- ④日吉支所
- ⑤美山支所
- ⑥南丹地域包括支援センター（園部・八木）
- ⑦そよかぜ八木
- ⑧そよかぜ日吉
- ⑨そよかぜ美山
- ⑩あじさい園
- ⑪小規模多機能ホーム だんない／小規模多機能型居宅介護
- ⑫ワークセンターびび・美山
- ⑬ワークセンターびび・日吉
- ⑭やぎ詩の郷
- ⑮つくし園

今年度の事業目標を

五・七・五

で表明します

【ほほえみ八木／通所介護】③

デイサービス 心かがやけ 夢おおき

～この出会いを大切に!!～

【そよかぜ八木・日吉・美山／地域活動支援センター】⑦⑧⑨

あたかい みんなの笑顔が そよかぜに

～ご利用者が心落ちつける場所作りをします～

【あじさい園／生活介護、就労継続支援B型】⑩

あじさい園 歴史をはぐくむ 15年

～あじさい園の発展のため、未知なる可能性を広げます～

【小規模多機能ホーム だんない／小規模多機能型居宅介護】⑪

大丈夫 誰でもいつでも だんないよ

～だんないのモットーです～

【やぎ詩の郷／地域密着型認知症対応通所介護】⑭

ここにちは みんながしりあい ちいきのわ

～認知症を生きる人をみんなで支えていきましょう～

【ワークセンターびび／就労継続支援B型】⑫⑯

笑みの花 ここは年中 花ざかり

～笑い声を絶やさず、仲良くほのぼのとやっていきます～

【つくし園／児童発達支援事業、障がい児相談支援事業】⑮

子どもたち 笑顔とやる気は 無限大

～ひとりひとりの限りない力を 引き出します～

平成26年度 事業報告

1年間でいちばん心に残ったエピソードを報告します

地域福祉センター

小学生たちの福祉教育（認知症サポーター養成講座や高齢者・障がい者についての学び）の支援を行いました。その中で、素直な子どもたちの「福祉のこころ」が芽生える瞬間に立ち合えたことがありました。

このような瞬間を見ると、南丹市の未来はあかるいな～と感じることができました。



車椅子体験で郵便局へ

生活支援センター

昨年度4月から新しく相談窓口としてスタートしました。センターには、失業、介護、病気、障がい、多重債務、家族関係の問題など、複雑に絡み合った問題を一つひとつ丁寧に聴き、ご本人と一緒に解決への道すじを探していくお手伝いをしました。まだ始まったばかりなので、これからもご本人が望むような生活を目指して、私たちは支援をしていきます。

ファミリー・サポート・センター

毎月、会員のみなさまから届く活動報告書を見るのが楽しみです。子どもさんと会員さんの会話が聞こえてきそうな内容が記入されています。まかせて会員さんの家に「ただいま」と帰るお子さん、本当の子どもや孫のかわいがっていただいている。そしてなにより、いつも安全に活動していただいていることに感謝しています。

南丹地域包括支援センター

生きがい活動支援通所事業では、たくさんの高齢者の方々とお話をさせてもらえる良い機会となりました。参加された皆さんには、良く笑い、おしゃべりし、そんなエネルギーのある参加者の姿を見て、こちらがたじたじになるほどでした。近所の住民と説明合って集まることで、こんなにも元気に過ごすことができるのだと痛感し、同時に住み慣れた地域で、いつまでも生活できることの大切さを改めて感じました。

ほほえみ園部・ハ木・日吉・美山／居宅介護支援

法人内の他部門や他のサービス事業所にも足を運び、事業所職員と顔を合わせて情報を共有しました。また、サービス利用中のご利用者の笑顔を見ることができた時には、こちらが元気をいただき「この仕事をしていてよかった」と感じました。

ほほえみハ木・日吉・美山／訪問介護・居宅介護

ご自宅だからこそ・・・という一瞬の表情を見させていただけるのは、ヘルパーという仕事ならではだと思います。この仕事を通じて、これからも一期一会を大切に、ご利用者と関わっていきたいです。

ほほえみハ木／通所介護

103歳の誕生日を迎えるご利用者のご家族より、今年も職員や他のご利用者さまへと感謝の手紙をいただきました。世間には色々な仕事がある中で、この様に携わる職員にお礼のお言葉をいただけるのは介護職員冥利につきます。色々な仕事がある中で私たちは「ありがとう」と言葉のいただける職場であることを誇りとして努めていきたいと思います。

そよかぜ／地域活動支援センター

あるご利用者に台風が来るので自主避難をするよう伝えましたが、一度も避難されることはありませんでした。なぜしないのか詳しく聞いてみると、避難する際の持ち物が分からぬので出されないと判明し、持ち物チェック表をご自宅に表示しました。すると、それからはしっかり備えられました。一人の大切な命を守るお手伝いが出来たように思います。

あじさい園／生活介護、就労継続支援B型

家族会から赤い羽根共同募金の助成金の申請をしていただきました。補助を受けることができ、12月ご利用者、ご家族と共に日産労連主催の劇団四季のチャリティー公演「二人のロッテ」に参加しました。心に残る楽しいクリスマスとなりました。



みんなで集合写真

小規模多機能ホーム だんない／小規模多機能型居宅介護

Aさんは認知症。「忘れてしもた。あつはっは！」陽気で愉快でとんちが良い。Aさんがいて下さるだけで、皆が笑顔になります。そんなAさんが、ある朝突然逝ってしまいました。最後まで自分の身の周りのことはしっかりして、ご家族・お友達・ご近所の方々に愛された方でした。

やぎ詩の郷／地域密着型認知症対応通所介護

「違うようになってから、よく笑うようになりました。今まで笑いもしなかったのに…」と言葉をいただきました。ご利用者とご家族の日々の生活がより良いものになったと感じました。



みんなで流しそうめん

穏やかに過ごされている“今”に繋がる寄り添った良いサポートができていたのかなと感じられる出来事でした。

ワークセンターびび／就労継続支援B型

例年、年度末には茶話会を開催していますが、今年は異動の職員がいたこともあり、ご利用者さんから「職員のお別れ会がしたい。」と申し出がありました。寄せ書きから部屋の飾りつけ当日の段取りなどすべてご利用者さんが考え実行され、涙々の感動のお別れ会となりました。

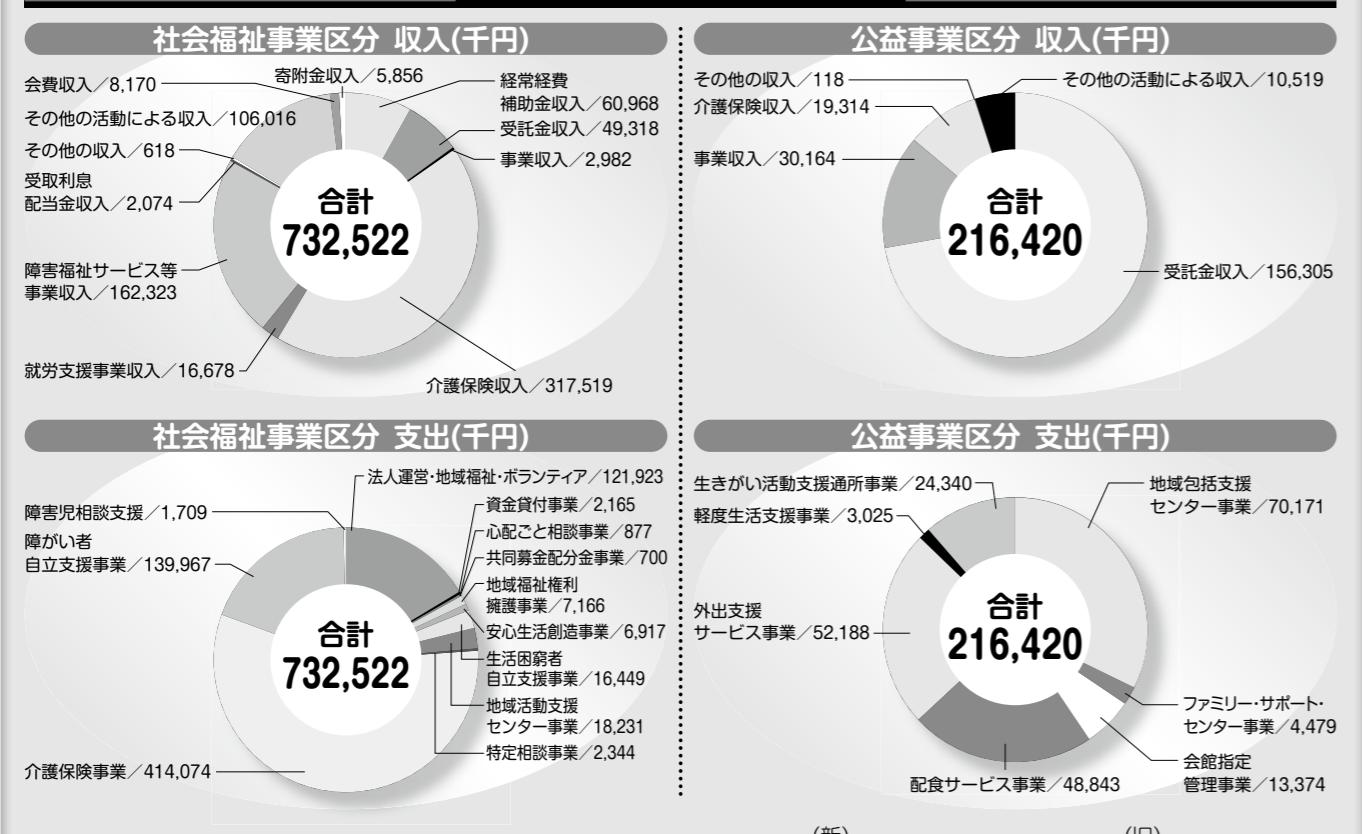


お別れ会のヒトコマ

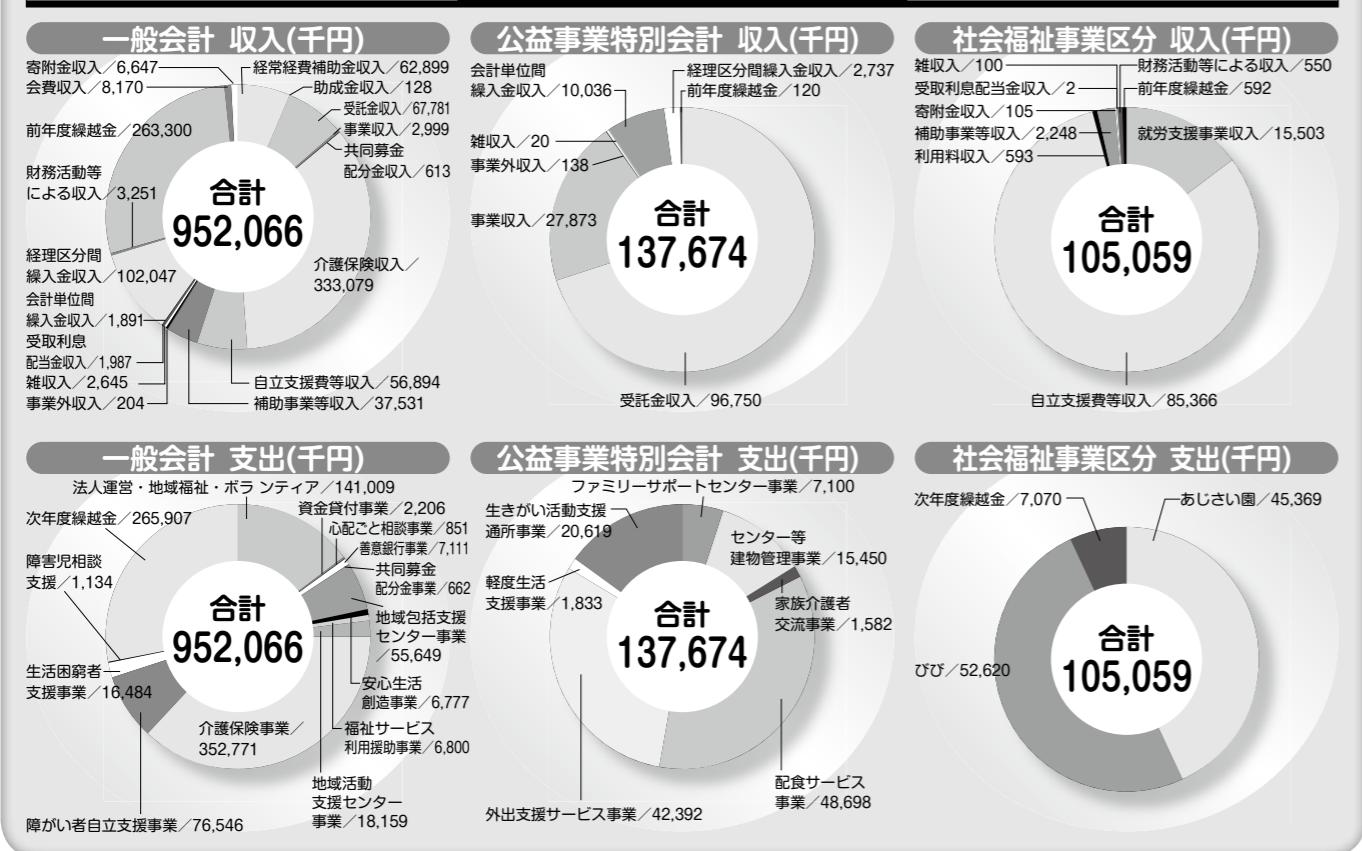
つくし園／児童発達支援、障がい児相談支援

お別れ会での保護者の一言に、日々の活動の中で子どもたちだけでなく保護者の方々とも、一緒に成長できてきたことを感じました。保護者の方々の温かい気持ちに支えられ、子どもたちだけでなく私たちも伸びのびと活動ができていることに感謝しました。

平成27年度予算



平成26年度決算



平成27年度 南丹市社会福祉協議会 役員・委員等紹介

平成27年6月現在

〈敬称略・順不同〉

〈役員（会長・副会長・理事・監事）〉 任期：平成29年5月31日まで

	氏名	選任区分
会長	田中 博	学識経験者
副会長	奥村 安治	地域の代表
副会長	吉田 進	地域の代表
理事	谷 幸	学識経験者
理事	芦田 俊孝	学識経験者
理事	寺尾 哲雄	学識経験者
理事	木村 明美	民生児童委員協議会（園部町）
理事	下司 文一	民生児童委員協議会（八木町）
理事	船越 重雄	民生児童委員協議会（日吉町）
理事	南 清	民生児童委員協議会（美山町）
理事	關 良子	ボランティアの代表
理事	奥村 泰之	社会福祉施設の役職員
理事	前田 義明	議会
理事	塩貝 潔子	行政
理事	山内 明	法人が経営する施設の施設長等
監事	吉田 史樹	財務諸表を監査し得る者
監事	佐野 清	社会福祉事業に学識経験を有する者

〈評議員〉 任期：平成29年5月31日まで

	氏名	選任区分
評議員	田中 博	地域の代表
評議員	家垣 幸弘	地域の代表
評議員	平川 正己	地域の代表
評議員	高野 紘	地域の代表
評議員	松崎 由香	学識経験者
評議員	樋口 敏宏	学識経験者
評議員	上原 文和	学識経験者
評議員	原田 朱美	学識経験者
評議員	大坪 洋子	民生児童委員協議会
評議員	大槻 昌伸	民生児童委員協議会
評議員	宮田 洋二	民生児童委員協議会
評議員	中村 澤三	民生児童委員協議会
評議員	松本 郁夫	社会福祉団体
評議員	船越 昭	社会福祉団体
評議員	坪之内好野	社会福祉団体
評議員	吉田満千代	社会福祉団体

氏名		選任区分
評議員	大嶋久美子	社会福祉団体
評議員	廣瀬 和子	社会福祉団体
評議員	加地 哲	社会福祉団体
評議員	坂井 隆雄	社会福祉団体
評議員	中西 博美	ボランティアの代表
評議員	中川佐由美	ボランティアの代表
評議員	井尻 和夫	ボランティアの代表
評議員	中西 知	ボランティアの代表
評議員	垣村 和男	老人クラブ
評議員	中澤 義久	老人クラブ
評議員	吉田 和代	老人クラブ
評議員	大隅重太郎	老人クラブ
評議員	西村 良平	社会福祉施設の役職員
評議員	小笠 通典	教育関係者
評議員	榎本 尚	行政

委員

企画（小）委員会 ◎は委員長、○は副委員長

高齢者福祉、障がい者福祉、児童・青少年福祉、子育て支援、他社会福祉を目的とした企画や地域福祉活動計画について協議しています。

園部町		八木町		日吉町		美山町	
◎大町 功	地域の代表	◎川勝多嘉志	知識・経験を有する者	◎出野 比啓	知識・経験を有する者	◎倉内喜久雄	知識・経験を有する者
○中嶋 美好	知識・経験を有する者	○山内 正	知識・経験を有する者	○湯浅 千鶴	知識・経験を有する者	○岡本 達樹	地域の代表
高屋 剛	知識・経験を有する者	大内 康子	地域の代表	平川 正己	地域の代表	下田由香里	知識・経験を有する者
中西 博美	ボランティアの代表	中川佐由美	ボランティアの代表	井尻 富子	ボランティアの代表	桂 隆雄	ボランティアの代表
西山 美江	民生児童委員協議会	一瀬 信之	民生児童委員協議会	宮田 洋二	民生児童委員協議会	中村 澤三	民生児童委員協議会
松本 健	ふれあい委員	松本恵美子	ふれあい委員	渡辺ちえの	ふれあい委員	小中 令子	ふれあい委員
吉田満千代	当事者組織	廣瀬 和子	当事者組織	船越 昭	当事者組織	田中 貞夫	当事者組織
船越 雅英	行政	井上 明美	行政	矢田 明美	行政	下伊豆仁史	行政

※各支所小委員会の委員長・副委員長により、企画委員会を構成しています。

広報委員会

本会が発行する広報誌や事業の啓発活動について協議しています。

日下部純子	知識・経験を有する者
八木 節子	知識・経験を有する者
中川佐由美	ボランティアの代表
塩貝 福美	ボランティアの代表
梅木 寧輔	民生児童委員協議会
南 清	ふれあい委員
小槻 忠行	人権擁護委員

苦情解決第三者委員会

本会への苦情に関する日常的な状況を把握しています。

個人情報保護委員会

本会が定める「個人情報保護規程」に基づいた、個人情報にかかる苦情解決に関わっています。

中井 良子	民生児童委員協議会
國府 秀雄	民生児童委員協議会
坪之内好野	民生児童委員協議会
木戸 広史	民生児童委員協議会
内藤 武	人権擁護委員
山口 伸子	人権擁護委員
湯浅 義文	人権擁護委員
武中富久栄	人権擁護委員

生活福祉資金調査委員会

京都府社会福祉協議会が行っている生活福祉資金に関する各種手続きのほか、南丹市からの受託事業であるくらしの資金に関する決定の可否などの手続きについて協議しています。

田中 博	本会の理事
今井 恵一	民生児童委員協議会
廣瀬 洋子	民生児童委員協議会
丸山 敏夫	民生児童委員協議会
上澤 秀春	民生児童委員協議会
船越 雅英	行政

ボランティアバンク運営委員会

ボランティア活動の振興、基金の運用および運用益、活動の広報・啓発について協議しています。

西田 節子	知識・経験を有する者
大内 清美	知識・経験を有する者
菅井 均	ボランティアの代表
平松シゲ子	民生児童委員協議会
加地 一郎	民生児童委員協議会
谷 義治	ふれあい委員
松本すみ子	ふれあい委員
木村 幸子	ふれあい委員
大萱 安雄	ふれあい委員
吉田満千代	当事者組織
加地 哲	当事者組織
原田久仁子	当事者組織
川勝美穂子	行政
柴田 裕子	教育委員会

ふれあい委員

園部	担当区	八木	担当区	市原 順子	室河原	美 山	担当区
井尻 雅代	宮町	石川 嘉三	本町一丁目	今西 恵子	室河原	渡邊 裕之	南
中山 桂子	上本町	八木 秀興	本町一丁目	松本知恵子	木原	中野きよ子	北
山村 宏子	本町	廣瀬佳津美	本町一丁目	永井香代子	木原	大萱 安雄	中
林 和子	若松町	田伏 明美	本町一丁目	西田 紀晴	池ノ内	大隅トシ子	中
吉見 節子	若松町	澤田久美江	本町二丁目	西田 明子	池ノ内	名古 友弘	河内谷
木上 幸子	新町	木口 智子	本町三丁目	田村久美子	玉ノ井	松永 茂吉	下
佐井比佐子	新町	秋田 裕子	本町三丁目	松本すみ子	玉ノ井	牛岩未来大	知見
仲野 真里	新町	仲野 真里	本町四丁目	佐野 公治	船枝	大野 幹子	江和
中井千恵子	小山東町	山田 和子	本町四丁目	関岡 容子	船枝	石川真知子	江和
正木 桂子	小山東町	浅田まり子	本町五丁目	市原 達也	山室	森田 愛	田歌
小島 嘉夫	府営向河原団地	八木 道代	本町五丁目	松本 千里	山室	山口 弘	芦生
井上美智子	府営向河原団地	田中 真弓	本町六丁目	三觜 均	室橋	勝山 賢一	白石・佐々里
横山 和美	府営向河原団地	前川嘉保里	本町六丁目	羽野 更平	室橋	加藤 広市	又林
湯浅 保男	市営向河原団地	湊 陽子	榮町一丁目	明田 康久	諸畑	木戸 信子	下平屋
森野由美子	市営向河原団地	麻田 由美	榮町一丁目	明田 木作	諸畑	岩井 美幸	上平屋
井上秀雄	小山西町	人見 敦子	榮町三丁目	松本惠美子	野条	井本 章栄	安掛
植村 勝	榮町	沖谷 利明	本郷東	明田ゆり子	野条	東 あつ子	野添
上野 君代	榮町	平田 正吉	本郷東	池上 貴久	池上	菅井 正巳	長尾
北村 誠也	美國町	八木 真由美	本郷西	麻田 法秀	池上	西浦 貞子	深見
余野 梅乃	美國町	吉良 孝子	本郷南	中西 君代	神吉上	中西 明広	荒倉
梅木 寧輔	美國町	秋田 育代	本郷北	大槻恵美子	神吉上	柏下 修	大内
西森多喜子	城南町	廣瀬まゆみ	榮町二丁目	中嶋よし江	神吉下	西 しげ子	内久保
森 久代	横田	松本 純子	榮町二丁目	滝野かつ子	神吉和田	林 久生	原
田中日出男	横田	八木 律子	榮町二丁目			上村 知夫	板橋
田中 善	柴山	國府 佳子	榮町二丁目			中島 力	宮脇
大狩 敬代	垣内	大狩 敬代	垣内			南 清	下吉田
八木 尚子	柴山	八木 健	横田			井上 学	島
中山健一	屋賀上	森 郁夫	黒田			坂田 明男	長谷
國府 弘美	北屋賀	藤田恵美子	上木崎町			橋本 時栄	上司
木村あき子	北屋賀	松本 邦子	上木崎町			鈴木美代子	和泉
岩内 直	河原町	岩内 直	河原町			本郷 義一	和泉
矢野 篤子	木崎町	中川 聰美	北屋賀			山添 泰子	静原
中川 郁江	木崎町	木村紀代美	北屋賀			大秦 洋子	今宮
寺尾美智子	木崎町	久世恵美子	青戸			細川 幸男	柄原
竹中 純子	内林町	川勝 範子	青戸			竹嶋貴代美	砂木
高屋 克博	瓜生野	小林美恵子	西田			南條 明美	棚
内藤 公晴	熊崎	高屋きみ子	西田			小林 光子	川合
下西 春江	新堂	大狩 充子	西田			大矢 強馬	殿
澤田八重子	千妻	丹羽紀美子	井ノ尻			上田 幹男	舟津
松井 弘一	曾我谷	塩貝 広美	井ノ尻			有田 貞雄	松尾
山岸 恵子	船岡	齊藤 泰子	観音寺			前田 時男	神谷
大久保美保	船岡	川勝 信子	屋賀			宮崎 英寿	名島
片山 輝代	高屋	川勝 文雄	屋賀			木村 光一	洞
吉田満千代	佐切	人見 智子	水所			仲田 佳史	田土
加地 哲	佐切	人見 祥永	水所			安川 雅子	上吉田
原田久仁子	佐切	松本久真子	熊原			小寺 松芳	林
川勝美穂子	行政	上田 文代	佐切			松原 寿子	庄田
柴田 裕子	教育委員会	谷口 昭二	越方			田中 義	脇
		吉田 幸代	竹井			田中 幹生	熊壁
		山村 裕美	竹井			左近 幸広	山森
		谷 義治	仁江			小中 令子	萱野
		潮田富美子</					

生活支援員 インタビュー

今回は、社協の福祉サービス利用援助事業*（通称：地域福祉権利擁護事業）の生活支援員としてお世話になっている寺町紀代子さんをご紹介させていただきます。寺町さんは、平成25年12月より生活支援員をされています。普段から、手話や要約筆記（聴覚に障害がある人のために、その場で話されている内容を即時に要約して文字にする）のボランティアをされており、利用者とのコミュニケーションにも活かされています。

生活支援員を始めたきっかけは？

社協職員に声をかけられ、誘われたのがきっかけです。それまでは、生活支援員のことは知りませんでした。自分にできるか不安はありませんでしたが、始めてみることにしました。

具体的な活動内容は？

1か月に1回、支援をしています。ご本人に代わって、金融機関でお金の出し入れ、支払いをしています。利用者さんとお会いすると、色々なお話をしてくださいます。ご本人の様子や援助内容の記録をしています。

こころがけていることは何ですか？

利用者さんに不快感を与えないように、言葉遣いや表情など気をつけています。また、守秘義務を徹底しています。



していてよかったですと大変だったことは？

関わっている利用者さんがもうあの方で、最初はコミュニケーションをとることが難しかったです。筆談と手話を交えながら話をしています。しかし、利用者さんのところへ行くといつも「ありがとう」と言ってくださいり、嬉しい気持ちになります。

※福祉サービス利用援助事業（地域福祉権利擁護事業）とは

認知症や障がいなどで、判断能力に不安のある方が、地域で安心して暮らせるようお手伝いをする有償サービスです。専門員が制度の説明をして、困りごとをお聞きします。申込があれば支援計画を立て、契約をします。（審査があります）支援計画に沿って、担当の「生活支援員」が、福祉サービスを受けるための手助けや日常の金銭管理を支援します。

～生活支援員（登録型非常勤職員）募集～

南丹市在住で心身共に健康な方、福祉活動に熱心に取り組んでくださる方を募集しています。詳しくは、
南丹市社会福祉協議会 本所 生活支援センター (TEL.0771-72-3220)までお問い合わせください。



**日本赤十字社員増強運動(5月)に
ご協力ありがとうございました。(平成27年5月末現在)**

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

6,652件 3,325,600円

皆さまの善意に厚くお礼申し上げます。

なお、ご協力いただいた社資は、全額日本赤十字社へ送らせていただきます。

社協会費納入のお願い

みなさまのご支援が福祉活動を支えます

南丹市社会福祉協議会では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、一人ひとりの幸せがその家族、そして地域へと広がっていくような活動に取り組んでいます。その活動に、市民の多くのみなさまに参画いただきたいと考えています。

社協（社会福祉協議会）ってなにするところ？

社会福祉協議会は略して「**社協**」と呼ばれ、

社会福祉法で定められた**「地域福祉の推進」**を目的とした民間団体です。
全国すべての市町村に1か所ずつ設置されています。



なぜ、社協会員を募集しているの？

「社協会費」のご協力をみなさまにお願いすると、「**何に使われているの？**」「**特典があるの？**」などのご質問をいただくことがあります。さまざまな福祉活動を行うだけでなく、そこにある問題点や課題を住民のみなさまと**「一緒に考え・一緒に感じる」**ことにより、ちょっとした手助けと温かい気持ちで笑顔がとりもどせることができます。社協はそんな活動の推進をしています。

その社協を支えていただく住民みなさまによる会員制度であると私たち社協は考えています。みなさまのご協力をよろしくお願いします。

(年会費 1口 1000円として、以下のように区分しています)

普通会員／1口 **特別会員**／2口以上

賛助会員／5口以上、会社、事業所、施設、団体など

ふるさと会員／3口以上、南丹市以外にお住いの方

※各区長様を通じて会費納入のご協力をお願いさせていただいております。

南丹市社会福祉 協議会の会員制度

善意のご寄付ありがとうございました

《平成27年3月1日～平成27年5月31日受付分》

京都山坊主 様	1,300円	新緑祭出店の売上金の一部を福祉のために	大狩 久子 様	10,000円	福祉のために
園部町グラウンドゴルフ協会 様	16,900円	福祉のために	工藤 豊子 様	100,000円	福祉のために
片山 一代 様	100,000円	亡母の供養に	吉田 淑子 様	30,000円	亡夫の供養に
カラオケルームちあき 様	21,224円	「カラオケルームちあきお客様に感謝の会」の募金を福祉のために	吉田 晃 様	100,000円	亡父の供養に
岡部 利則 様	100,000円	義姉の供養に	井尻 作 様	100,000円	亡父の供養に
坂井 知明 様	200,000円	亡父の供養に	吉岡 義記 様	100,000円	亡父の供養に
船枝愛友会 様	4,950円	心持ち運動で集めた募金を福祉のために	上林 琴子 様	100,000円	亡夫の供養に
胡麻郷小学校昭和42年卒業生同級会 様	4,236円	福祉のために	寺尾 哲雄 様	50,000円	地域福祉のために
			匿名寄付 16件	151,000円	
			匿名預託 2件	電動ベット、電動車いす	

地域活動に必要な財源を考えよう

継続的に活動していくためには財源の確保が必要！

第2期なんたん
ふれあいプランの
内容からポイントを
シリーズで
紹介します。



地域では「高齢者の見守り活動」や「交流サロン」など、地域で支えあいや助け合える活動を積極的に行っているけど、活動を続けていくには意外とお金がかかるのですが・・・



赤い羽根共同募金を地域の活動に活かしませんか？

平成26年度 活動例



川辺親父の会

地域に放置されている竹を活用し、年に2回の親子のふれあい事業ができました。多くの子どもたちが活動に参加してくれました。

2次募集

赤い羽根共同募金助成事業
「じぶんの町を良くする活動」を募集します！

募集期間：平成27年7月1日(水)～8月14日(金)

助成額上限：10万円

助成対象活動：南丹市の地域福祉の向上につながる活動



※募集要綱、申請用紙は下記事務局窓口または南丹市社協ホームページで入手してください。

《申請・お問合せ》 南丹市共同募金委員会 事務局

南丹市役所 社会福祉課 ☎0771-68-0007、南丹市社会福祉協議会 地域福祉事業課 ☎0771-72-3220



発行 社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所 ☎629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 ☎0771-72-3220 FAX 0771-72-3222
(代表) メールアドレス na_shakyo@cans.zaq.ne.jp

園部支所 ☎622-0014 南丹市園部町上本町南2番地22 ☎0771-62-4125 FAX 0771-63-5606

八木支所 ☎629-0134 南丹市八木町西田山崎17番地 ☎0771-42-5480 FAX 0771-42-4412

日吉支所 ☎629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4 ☎0771-72-0947 FAX 0771-72-0732

美山支所 ☎601-0722 南丹市美山町安掛下8番地 ☎0771-75-0020 FAX 0771-75-0829

ホームページ 南丹市社協

検索